

主題「豊かな奉仕！～変化そして躍進！」

Let's Serve Joyfully! ~ Change and Everlasting Jump!

東日本区理事 松田俊彦

大成功裡に終わった横浜国際大会は過ぎてしまえばアツという間の4日間でした。お蔭さまで多くの海外からの参加者に喜んで頂きましたし、HC委員会委員、実働委員を始めホストとして働かれた多くの方々も達成感と奉仕の喜びに満たされました。猛暑の中、体力で奉仕された方、献品・献金された方・クラブ、ボランティアの方、東日本区各部、各クラブの皆様にご心から感謝申し上げます。更に、参加出来なかった方々にも多くのご協力頂きましたことを覚え感謝致します。この成功をバネにして更なるワイズダムの発展に繋げて参りましょう。

横浜国際大会の次は部会です。北海道部部会を皮切りに9月～10月は部会シーズンです。部会に参加し更に楽しいクラブライフを楽しみましょう！

3-1 強調月間：「ユース」

9月は「ユース」の強調月間です。次代を担う若者の活動を支援するとともに、私たちの運動に若者を招き、参画・協働を呼びかけましょう。ユース関係の事業としては以下が挙げられます。

<YIA(Youth Involvement and Activities)>

- IYC(国際ユースコンボケーション)は横浜国際大会に併せて8月2日～8日、世界各国から147名のユースが参加して開催されました。東日本区からは13名(コメント3名)が参加しました。ご支援いただいたクラブ、部に感謝申し上げます。

- YVLF(ユースボランティア・リーダーズフォーラム)は東日本区が主催するYMCAボランティアリーダーの研修会です。テーマは『今、ユースボランティアリーダーに求められること』。基調講演は青山鉄兵氏(桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部助教)。9月10日(金)～12日(日)、東京YMCA山中湖センターで開催いたします。ワイズメンのオブザーブ参加を募集しています。ご希望の方は実行委員長の長津徹さん(東京サンライズ)まで。

<STEP(Short Term Youth Exchange Program)>

ワイズメン子弟など15～25歳の青年の短期留学制度。異国のワイズ家庭に滞在し、ワイズユースと共に体験学習をします。参加者を募集中です。

<YEEP(Youth Educational Exchange Program)>

ワイズメン子弟(高校生)の交換留学制度。派遣・受け入れ共に募集中です。派遣の場合は前年に自クラブを通して応募すると、国際協会を通じ、希望相手国内での受け入れクラブ探しが行われます。

*お願い：STEP・YEEPに関するアンケートを、クラブ会長を通じてお配り致しますのでご協力をお願いいたします。

3-2 横浜国際大会報告

8月5日(木)から8日(日)にかけて、日本および海外27か国のワイズメン、ワイズメネットおよび国際ユースコンボケーションに参加のユースが集い、第69回国際大会がパシフィコ横浜にて開催されました。

参加者数は以下のとおりです。

| | |
|------|--------|
| 東日本区 | 522名 |
| 西日本区 | 368名 |
| 海外 | 385名 |
| ユース | 147名 |
| 合計 | 1,422名 |

国際的な経済不況や円高による海外参加者の負担増等の逆境を乗り越え、「国際大会誘致を考える会」発足以来約4年、横浜での開催が国際議会で決定されてから約3年、東・西日本区の多くの皆様の献身的なお働きで無事開催できました。深刻な怪我人、病人も出ず、大小取り混ぜての不手際も参加の皆様ワイズリーなご理解とご協力をいただき、大会は成功と言って良いと思います。ありがとうございました。なお、大会参加者アンケートでは「大会の総合評価」として平均「3.3点」(とても良い：4点、良い：3点)をいただきました。

若い方々、入会間もない方々にご活躍いただきましたし、「シニアパワー」も十二分にご発揮いただきました。大会を契機として日本のワイズの団結が深まり、活力が高まることを願っています。大会の様子(写真、ビデオ、大会プリテン)は大会ウェブサイトで見ることができます。

<http://ic2010yokohama.web.fc2.com/japan/index.htm>

3-3 環境宣言

国際大会のテーマである「『いのち』未来への継承 私たちの地球のために」の具体的な取り組みのひとつとして、大会において以下の「環境宣言」が採択されました。これは国際協会のグリーンチームのリーダーColin Lambie さんが中心となった環境宣言起草委員会によって検討、成文化されたものです。

「環境宣言」

(仮訳。正文は英語)

私たちは、「いのち」に対する真の脅威が、環境の変化および資源の限界により、もたらされることを認識します。

全てのワイズは、自らの態度や行動により、この影響を最小限にすることが求められています。

ワイズメンズクラブ国際協会は、2010-2011 年度以降、カーボンニュートラル(注)を達成します。

(注)活動によって排出される二酸化炭素と植樹等により吸収される二酸化炭素の量が一致すること。

3-4 アワード受賞

ワイズメン最高の榮譽であるハリー・バランティン賞が国際大会席上、奈良信さん(東京山手)に贈られました。奈良さんは故奈良傳さんのご子息で、親子での受賞となりました。

また、前年度に卓越した働きを行った部長に贈られるエルマー・クロウ賞は、東日本区は辻剛さん(前湘南・沖縄部部長(横浜つづき))に贈られました。おめでとうございます。

3-5 国際議会開催

国際大会に先立ち、第 37 回国際議会が横浜市郊外都筑のオンワード総合研修センターで 8 月 1 日(日)~8 月 4 日(水)に開催され、BF 代表を交え 71 名の方々が参加されました。ホストコミティー総務委員会、交通委員会および横浜つづきクラブメンバーを始めとするボランティアの方々のご協力に感謝申し上げます。

なお、国際議会ではアジア地域の新体制が投票の結果、賛成 18、反対 1、棄権 2 で正式に認められました。来年の 7 月 1 日から、韓国の 5 区がアジア地域から独立して韓国地域となり、アジア地域は残りの東・西日本、台湾、フィリピン、スリランカ、南東アジアの 6 区でスタートする事になります。

3-6 国際会長・国際議員候補の推薦

次年度の次期国際会長の推薦(締切 9/9)および 2011~2014 年度の国際議員の推薦(締切 9/30)を受け付けています。推薦したい方がいる場合は東日本区事務所までご照会下さい。

3-7 部会シーズン開幕

国際大会に続いては各部の部会のシーズンのスタートです。

北海道部会: 8/28 チミケップキャンプ場

北東部会: 9/4 宇都宮市青少年活動センター

関東東部部会: 9/18 さいたま市民会館うらわ

湘南・沖縄部会: 9/25 横浜プラザホテル

東新部会: 10/9 在日本韓国 YMCA(水道橋)

あずさ部会: 11/6 甲府市 岡島ローヤル会館

富士山部会: 10/24 熱海後楽園ホテル

各部長さんまたは部会実行委員長さんは開始時刻、登録費、申込先等の詳細を東日本区カレンダーに入力してください。

3-8 AIDS 文化フォーラム in 横浜

横浜国際大会の日程と重なる 8 月 6 日(金)~8 日(日)に、東日本区が後援をしている第 17 回「AIDS 文化フォーラム in 横浜」が開催されました。

今年はワイズユースクラブ横浜 Y-3 が、ケニアから IYC に参加した Clifford Omondi さんを講師に迎え、Report from KENYA をテーマにセッションを持ちました。アフリカで HIV/AIDS と共に生きる人々と共に働く若者の報告会に、2 回とも定員 30 名の部屋が満員になるほど、多くの方々の参加がありました。

3-9 長野クラブチャーターナイト

10 月 2 日(土) 14:00~17:30 ホテル信濃路(JR 長野駅より徒歩 8 分)にてチャーターナイトが開催されます。スポンサークラブは甲府クラブ、チャーターメンバーは 16 名です。お祝い、激励を致しましょう。

3-10 BF 代表募集のお知らせ

以下の BF 代表の募集を行います。詳しくは国際・交流事業通信第 2 号をご参照下さい。

<フルグラント>

インド地域(バンガロール~コーチン)

2012 年 1 月~2 月 クラブ訪問

アフリカ地域(主にザンビア)

2012 年 4 月 クラブ訪問&区大会参加

<パーシャルグラント>

アジア地域大会(台湾) 2011 年 8 月 (アジア地域全体で 9 名募集)

3-11 ワイズ PR キャンペーン

前回見本をお送りしました「ワイズシール」を、クラブ単位で希望者に無料配布中です。ご希望のクラブは東日本区事務所までお申込み下さい。

3-12 訃報

仙台クラブの佐藤克朗様が 8 月 8 日逝去されました。心よりご冥福をお祈りいたします。

3-13 8 月の入会者

茨城: 坂場和則さん

富士宮: 小野田加奈さん

東京コスモス: 田中邦幸さん、境 百合子さん。